

市民広聴会「まちづくりエリアミーティング（第7回）」
意見交換内容まとめ（概要）

<テーマ> 市政全般

日時	令和5年1月22日（日）10時～11時30分
会場	南部市民センター
出席者	市長、参加者38名

回答については、当日の意見交換内容に加え、市の今後の対応予定等も記載しています。

参加者意見	回答
<p><家康観光、東岡崎駅開発、企業誘致による脱炭素について></p> <p>「どうする家康」関連の観光は、岡崎だけでなく周辺エリア全体で観光ルートを開発するなど、周辺市町と共同で観光開発、海外からの観光客誘致を考えると良いと思います。</p> <p>東岡崎駅周辺の整備は、名古屋鉄道株式会社が負担するのでしょうか。</p> <p>また、脱炭素について、太陽光発電の話がありましたが、ハイドロゲンテクノロジー株式会社の水素生成工場ができたことを雑誌で知りました。企業誘致により、極めて効率的な脱炭素ができると思います。</p>	<p><家康観光、東岡崎駅開発、企業誘致による脱炭素について></p> <p>愛知県主導で愛知県大河ドラマ「どうする家康」観光推進協議会があり、先日も大村県知事と家康公生誕の地である岡崎の市長とで、JR 名古屋駅に「家康ゆかりの地 インフォメーションセンター」を開設するセレモニーを行いました。また、岡崎市、東三河、浜松市との広域連携の取組である「家康街道」や、交通事業者とタイアップして周遊切符を作ったり、スタンプラリーを実施するなど、周辺市町や事業者と連携して事業を進めています。</p> <p>東岡崎駅周辺の整備については、岡崎市と名古屋鉄道株式会社が負担し合って実施します。具体的な事業費や市の負担については、名古屋鉄道株式会社が実施している設計などが進み、金額が明らかになったら予算を市議会で審議していただき市民の皆さんにもお知らせしていきます。</p> <p>脱炭素については、太陽光発電は大きな設備投資なしに始められるということもあり、まずは屋根貸しを含めた太陽光発電を進めていきますが、おっしゃっていた水素生成技術など色々な技術革新がどんどん進んでいますのでこれから視野に入れていきたいと思っています。</p>

<p><東岡崎駅の駅名変更の提案について></p> <p>東岡崎駅は岡崎の東に位置しているわけではないのに 80 年以上にわたってこの名前が使われているのが不思議です。岡ビルなどが新しくなるこのタイミングで名前を一新することを提案します。「岡崎中央駅」、「名鉄岡崎駅」を提案します。駅名が新しくなれば、注目度や経済効果も上がり、メリットが大きいのではないのでしょうか。岡崎がどんどん発展していくためには絶対に必要だと思っています。</p>	<p><東岡崎駅の駅名変更の提案について></p> <p>新編岡崎市史によると、開通当時は西岡崎駅と東岡崎駅の両方が存在していましたが、のちに西岡崎駅が岡崎公園前駅に名称変更され、東岡崎だけが残りました。当時は岡崎市域が現在より狭く、この名称で違和感がなかったものと思われます。名称を変える場合、様々な表示替えのコストの検討や、昔から慣れ親しんだ名称が変わってしまうことの意向把握が必要になると思います。特に地元で商売をやっているかたにとって“東岡崎店”、“東岡崎駅から徒歩何分”というものを全部変えるには相当なコストが必要になるかと思っています。東岡崎駅の整備は令和 11 年度完成目標なので、今後、駅名変更についても投げかけてみたいと思います。</p>
<p><感染対策について></p> <p>ワクチン接種やマスク着用について、推奨だけではなくデメリットをきちんと伝えてほしいです。</p> <p>幼稚園では、マスクをしないと始業式に出られなかったり、子ども同士の見張り合いが起きている状況です。マスクをする人もしない人も両方を思いやれる市にしてほしいと思います。</p>	<p><感染対策について></p> <p>ワクチン接種やマスク着用のメリットとデメリットは十分お知らせをしていかないといけないと思っています。</p> <p>新型コロナワクチンの有効性・安全性などの情報は、市ホームページに厚生労働省ホームページをリンクすることでアクセスしやすくしています。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の基本的な感染対策としてのマスクの着脱については、国の方針に基づき、「屋外・屋内でのマスク」や「子どものマスク」等について、場面や年代に応じた対応を周知しています。</p>
<p><物価高騰に対する経済的支援について></p> <p>最近世界的にインフレで、日本でも食料品の価格や電気代などがどんどん上がっています。</p> <p>岡崎市で行っている、経済的に困っているかたに対する支援策があれば教えてください。</p>	<p><物価高に対する経済的支援について></p> <p>岡崎市では、国からの交付金を活用させていただいて、例えば、農業者の方々へ餌代、肥料代の補助をさせていただいたり、高齢者、障がい者、難病患者、18 歳以下のお子様向けにクオカードの支給をさせていただいています。また、国が住民税非課税世帯に 5 万円支給するというものがあるのですが、岡崎市では住民税均等割のみ課税世帯、つまり課税世帯のうち非課税に近い世帯に 5 万円を支給させていただいたり、生活困窮家庭に家庭や企業から寄附された食料品や日用品を支給する OK フードドライブを実施しまし</p>

	<p>た。光熱水費でいうと、水道料の基本料金は 100%免除させていただいています。</p> <p>その他にペイペイでの支払いで 20%還元されるなど、様々やらせていただいています。政府の金融・財政・経済政策が良いものにならないとすれば抜本的な生活支援にはなりませんので、市からも国へ要望していきたいと思っています。</p>
<p><岡崎郵便局本局の車両出入口について></p> <p>岡崎郵便局本局を利用するとき、岡崎の南方面から向かうと国道 248 号線を迂回しないと駐車場に入れません。国道 248 号線を右折すると本局の南側に出入口がありますが、職員専用のため一般利用者は入ることができません。南方面からでも不便なく入れるような形を取っていただければと思います。</p>	<p><岡崎郵便局本局の車両出入口について></p> <p>市民のかたから御要望があったことを、日本郵便株式会社へ伝えさせていただきます。</p>
<p><避難所運営訓練について></p> <p>避難所運営は住民が主体的に運営すると決まっていますが、避難所になっている中学校には、複数の小学校区の方々が避難してきます。そういった状況で避難所を運営するにあたり、運営訓練を計画したいと思いますが、複数の学区の方々を集めて行うのは難しい状況です。避難所運営担当者になっている市の職員が中心になって町内の役員にアプローチしていただき、訓練ができるようであればお願いしたいと思います。</p>	<p><避難所運営訓練について></p> <p>市の指定避難所の運営は、それぞれの地域特性・避難者同士によるコミュニティ維持の観点から、各地域の自主運営とさせていただいています。</p> <p>避難所運営訓練については、市主催で小学校区単位での「地域総合防災訓練」を実施しています。その他の実施のご要望につきましては、防災課へご相談ください。実際に職員が出向くなどして対応していきたいと思っています。</p>
<p><アフター大河と脱炭素について></p> <p>「どうする家康」が始まり、何か変わったところはないかと大樹寺に行ってみたところ、今までと変わっておらず、準備しているようにもみえませんでした。これから、アフター</p>	<p><アフター大河と脱炭素について></p> <p>なるべく早い時期に、アフター大河に向けて庁内体制あるいは市民の皆さまから御意見を承る体制を整えていきたいと思っています。</p> <p>その中でアウトレットはたくさんのかたがお越しになると思いますの</p>

<p>大河ということで、岡崎市全体は観光都市になると思われますので、令和7年度以降に本宿にできるアウトレットでは、アウトレットに来た人がアフター大河を実感できる取組、また、額田全体で観光できる準備を今からしてほしいと思います。</p> <p>脱炭素については、QURUWA エリアの太陽光発電や蓄電池だけではなく、岡崎の自然の恵みが活かせるバイオマス関係で脱炭素にしてほしいと思います。</p>	<p>で、岡崎市としては交通渋滞対策、交通導線の整備をさせていただいています。それと同時に、アウトレットを拠点にどうやってそこから岡崎の東部地域へお客様を誘導するのかということのを重要な課題として位置付けて取り組んでいきたいと思っています。</p> <p>バイオマス発電は、脱炭素先行地域の取組の一つに含まれていますので、林業の活性化も含め、木質バイオマスについては前向きに検討していきたいと思っています。また、脱炭素先行地域の認定に加え、「重点対策加速化事業」が採択されれば、岡崎市全域に脱炭素の取組を広げてまいりたいと思います。</p>
<p><シビックセンターのガラスアートと JR 岡崎駅西口駐輪場の有料化について></p> <p>シビックセンターの1階に高校生が描いたガラスアートが展示されています。新聞には1月末に展示が終わると書いてあったのですが、高校生が「どうする家康」の盛り上げに参加して一生懸命描いたものなので、もっと長く展示を続けてほしいです。できればもっと多くの市民のかたが見ることができる場所に展示してほしいと思います。</p> <p>JR 岡崎駅西口駐輪場が有料になると聞きましたが、子どもや高校生にとって駐輪場が有料になるということは大きな話だと思います。色んなことを見直して、子どもや若者にもっとお金が回ると良いと思います。</p>	<p><シビックセンターのガラスアートと JR 岡崎駅西口駐輪場の有料化について></p> <p>ガラスアートは水性ペンで描いたものなので時間の経過とともに褪色が進むことを考慮して、当初は1月末までの展示としてスタートしましたが、直射日光が比較的当たりにくい場所ということもあり状態も良いため、できる限り展示を続けたいと考えています。岡崎公園内の大河ドラマ館券売所の窓ガラスにも高校生が描いてくれましたので、そちらでも皆さんにご覧いただきたいと思っています。</p> <p>駐輪場の有料化については、議会などでも様々な御意見をいただいた中で現状のようになっていますが、引き続き、このような御意見をいただいたということを踏まえ事業を進めていきたいと思っています。</p>

(了)